

## 4 笠岡っ子の育成に関する事業

実施事業	ICT支援員配置事業（学校教育課）
総事業費	36,075,600 円
ふるさと納税充当額	15,766,000 円

笠岡市教育ネットワーク等をさらに活用するために、ICT支援員を配置し、月延べ50回程度訪問して支援しました。その中で、ICT機器を使用した授業の支援をはじめ、機器のメンテナンス、各校HPの作成の補助、校務支援システムの講習等、ICT支援員によるサポート体制を確立しました。

実施事業	図書購入費（認定こども園）（こども育成課）
総事業費	454,210 円
ふるさと納税充当額	454,210 円

こども園の備品として絵本や図鑑等を購入し、園児に読み聞かせを行うことで、こども達の感情や言葉の発達に良い影響を与え、教育的効果や情緒の安定を促し、知的好奇心の育成に寄与しました。

実施事業	一貫教育推進事業（学校教育課）
総事業費	8,767,017 円
ふるさと納税充当額	3,000,000 円

適正な教育環境の確保に向けて、令和7年4月に改訂した「笠岡市立小・中学校の学校規模適正化計画書」に基づき、城見小学校と陶山小学校、及び吉田小学校と新山小学校の統合に向けた手続きに着手しました。これら4校は、令和9年4月の統合に向け、準備を本格化させています。

また、持続可能な地域づくりに資する教育を目指し、「笠岡市小中一貫教育推進計画（令和2年3月策定）」の見直しを行いました。本計画は、学校規模適正化計画との整合を図りつつ、小中一貫教育の円滑な推進を目指して内容を精査したもので、パブリックコメントを経て、令和8年4月に確定しました。

さらに、今後の政策に反映させるべく、小中一貫教育の成果や課題を把握するため、小学校6年生、中学校1年生、教職員、学校管理職を対象にアンケート調査を行いました。

実施事業	外国語指導助手配置事業（学校教育課）
総事業費	41,865,648 円
ふるさと納税充当額	20,000,000 円

英語授業の際、担当教師を補助したり、生きた英語に触れる機会を多く作り、英語でコミュニケーションを図る楽しさを味わうことができるよう、外国語指導助手（ALT）を市内の小・中学校に8名配置しました。



実施事業	教育活動支援事業（学校教育課）
総事業費	52,081,938 円
ふるさと納税充当額	30,800,000 円

笠岡市内小・中学校（組合立含む）に非常勤支援員 40 名を配置し、学級担任等の補助を行うことにより、教育活動の充実を図りました。

特に、発達障害等により生活や学習の面で特別な教育的支援を必要としている児童生徒への支援の充実を行いました。



実施事業	児童書用組立式書架購入事業（生涯学習課）
総事業費	108,020 円
ふるさと納税充当額	108,020 円

笠岡市立図書館には、約6万冊の児童書を所蔵している「こども図書館」があります。この一区間に学習まんがの特集コーナーを設置しておりました。学習まんがは内容が分かりやすく、こどもたちが楽しく学べるため、大変人気で貸出が多い資料です。

この度児童書用の本棚2台を購入し、更に自分で好きな学習まんがを探しやすく、手に取りやすいコーナーとなりました。今後もこの本棚の購入による環境整備を通じて、「笠岡っ子」の楽しく豊かな読書活動推進に力を入れてまいります。



実施事業	学校図書購入事業（教育総務課）
総事業費	5,438,552 円
ふるさと納税充当額	4,304,000 円

本市の教育施策基本方針の一つとして「自立と共生を目指した『たい』のあふれる学校教育」を掲げております。

本事業において、児童生徒が自ら「学びたい」「取りたい」「読んでみたい」と主体的に活動できる環境を整備することができました。

実施事業	業務アシスタント配置事業（教育総務課）
総事業費	41,846,736 円
ふるさと納税充当額	6,000,000 円

業務アシスタントを陸地部の全校に配置しました。

業務アシスタントが、教員の補助業務（授業準備・採点業務の補助・給食業務の補助・学校行事等の準備・資料作成や印刷など）や、校内の美化活動等を行うことにより、教員一人一人が児童生徒と向き合う時間が確保できるとともに、学校現場の教育体制の充実を図ることができました。

また、校庭が広く一人では管理が困難な学校について、業務アシスタントが一堂に会し集中的に作業することにより、校内の環境美化に努めることができました。

#### 【配置校】

（小学校）

笠岡小，中央小，金浦小，城見小，陶山小，大井小，吉田小，新山小，北川小，大島小，神内小，神島外小

（中学校）

笠岡東中，笠岡西中，金浦中，新吉中，大島中，神島外中，小北中